

墨田区議会だより

第 10 号

発行 昭和52年4月20日
発行所 墨田区議会事務局
〒130 墨田区横網一の6-1
電話 626-3151(大代表)

第一回定例会

予算議会で 区長施政方針を表明

墨田区に夢をコミュニティの形成を

昭和五十二年の墨田区議会第一回定例会は、三月八日から三月三十日までの会期二十三日間にわたって開かれました。

この会議は、「予算議会」とも呼ばれており、区長と区議員の間に、区長が区政の施政方針を説明し、区議員がこれに賛成するか否かを問うという形式で行われます。区長は、今年初めての定例会として、山崎区長から区政一般にわたって施政方針の説明があり、それに対して八人の議員から一般質問が行われました。そして、二百五十四億五千四百八十八万一千円にのぼる一般会計予算を始め、議案21件、請願7件と意見書1件が議決されました。

初日である三月八日には、区長から区政一般の施政方針演説が行われました。その中で、区制発足三十周年をむかえる今年を記念すべき年とするため、「安全、快適、豊かな町づくり」を基本に、墨田区に夢を、コミュニティの形成をと所信を述べました。

これに対し、三月十日と十一日に開かれた本会議では、自民党三人、公明党一人、共産党二人、社会党一人、民社党一人の計八人の議員が一般質問を行いました。

最終日の本会議では、各委員



四月十二日に開かれた五区住民大会

新年度予算

わが党はこう思う

自由民主党

賛成

安全、快適、豊かさを基本としたこの予算は、防災基金積立、防災貯水槽、ろ過器の設置など防災に対する並々ならぬ熱意がうかがわれ、また福祉についても療養費貸付制度の新設、敬老無料入浴日増など区民の身近なところまで配慮されている。長年の念願であった区民保養所、あわの自然学園の建設など数多くの施策も盛りこまれており、区民サービスに対する積

公明党

賛成

地方自治体あげて財政危機の中、前年度比16・8%増の予算は評価できる。区民保養所、あわの自然学園の建設、隅田公園の大改修などの区制施行三十周年事業をはじめ、わが党の主張であった療養資金の貸付など、新しい施策がみられる。しかし防災対策の促進、中小零細企業

日本共産党

反対

の保護育成、保育園の増設、夜間休日診療の充実、生きがいある老人対策など、区の課題は山積している。ゆえに、あくまでも区民の側に立つ予算の執行であってほしい。

民社党

賛成

五十二年予算が成立して、この予算の執行が着実に進められるよう、見守りたい。区制三十周年を記念して、各種の事業や諸行事が計画されているが、まず、区民生活に直接関係の深い緊急医療対策、休日診療、広報活動の改善、身障者対策、保育行政、老人対策、不況下になやむ零細企業対策など、何をやるかでなく、何からやる、これが今日の区政の大きな課題である。民社党は、これらの問題が確実に実行されることを前提として、本予算に賛成である。

地下鉄をつくれと住民大会

署名は五区で三十五万

来賓として、東京都、管団、国会議員、都議会議員も出席。千二百人の住民が集まった中で、住民代表から、「下町は陸の孤島だ、早く地下鉄を」と地下鉄建設を望む切実な訴えがあげられた。

こうした声を背景に「路線免許を認可せよ、財源措置を講ぜよ、都市計画決定せよ、免許申請を早急に」と四項目にわたる要求を全会一致で決議し、大会を閉じた。

地下鉄八号線は、墨田区にとつて大変重要な路線です。長年の念願である区内南北を結ぶ交通機関であり、区内の商工業の振興のため、何としても銀座一丁目から亀有まで、早急に延伸

お願いいたします。

五十二年予算 賛成多数で可決

予算特別委員会

予算特別委員会は、三月十四日から十七日までの四日間にかつて開かれました。

この中では、総額二百五十四億円のぼる昭和五十二年一般会計予算と同時補正予算が審議されました。始めに理事者から、この二件の予算について説明があった後、各委員から細部にわたるまで質問が行われ、総括質問の後、討論に入りました。

討論では、自民党、公明党、社会党、民社党の代表がそれぞれ賛成、共産党の代表が反対の討論を行い、続く採決の結果、

賛成多数で可決

- ◎委員長 ○副委員長
- ◎桑名梅佐久 ○大和久常雄
 - 山本賢太郎 久保田 薫
 - 田中 左内 武ノ内啓次郎
 - 石橋 正夫 瀧澤 良仁
 - 柴田 昌男 湯本 令二
 - 原田 裕 吉田 実雄
 - 柴田 来治 梶 勲
 - 矢口甲子夫 寒川 直
 - 吉田武三郎 青木 政最
 - 甚野 緑

一般質問

防災は最重要課題

夜間でも区長が陣頭指揮

夜間災害に備えての体制は

自由民主党

問 災害はいつ起るかかわらない。都では夜間災害に備えて、昨年暮から幹部職員を交代で泊まり込ませるなど夜間体制をとっている。当区は区内在住職員も少ないので、都のような夜間体制を確立する考えはないか。

答 防災は当区にとって最も重要な課題として努力しているが、今のところ、都のような夜間体制をとるつもりはない。もし夜間に災害が起きた場合には、区内に職員待機所もあるし、私と防災課長も区内に住んでいるので、すぐかけつけ職員の陣頭指揮をとれる。

療養資金の貸付を一般区民にも

公明党

経済文化会館について

問 療養資金貸付制度が、新年度から実施されることになったが、貸付対象を老人や心身障害者のほかに、もう一歩拡大し一般区民にも利用できるようにすべきではないか。

答 老人や心身障害者のほかに規則の中で、区長が特に必要と認めた者ということで、生活保護世帯の一・五倍の低所得者層にも利用できるようなになっている。経済文化会館の建設について

台東区の提携に対し

江東区との関係は

問 本区と台東区との姉妹区提携

現在、区議会には、常任委員会が四つあり、定例会中に必ず開会され、議案や請願・陳情などを審議しています。

区議会めしくみ

その十

正副常任委員長会

区議会には、本会議や常任委員会、特別委員会のように法律とか条例に基づいた会議のほか、そうでない会議、つまり区議会が自主的に作り、開く会議があります。

また、各派の代表が出席しているため、各派間の連絡調整をとるために開くこともあります。

運営委員会

主に区議会の運営について相談するところから、略して「議運」とも呼ばれています。いつから定例会を開くか、本の規約を設け、会派の代表者の

現在、区議会には、常任委員会が四つあり、定例会中に必ず開会され、議案や請願・陳情などを審議しています。

区議会の本会議は、全議員が出席する会議ですが、開会の時期や手続が定められていて、いつでも開会できるものではありません。もっと簡単に開くことができ、全議員が出席する会議に、全員協議会があります。

区議会の本会議は、全議員が出席する会議ですが、開会の時期や手続が定められていて、いつでも開会できるものではありません。もっと簡単に開くことができ、全議員が出席する会議に、全員協議会があります。

区議会の本会議は、全議員が出席する会議ですが、開会の時期や手続が定められていて、いつでも開会できるものではありません。もっと簡単に開くことができ、全議員が出席する会議に、全員協議会があります。

生業資金の常時貸付を

共産党

問 区は五十二年度から、生業資金の貸付限度額を、現在の五十万円から七十万円に引き上げるとのことだが、更に一歩進めて、現在、年二回の貸付を常時貸付できるようにできないか伺いたい。

答 五十一年度は年に三回貸付をしようとしている。来年度も今年度と同じように三回行うようになると思う。なお、常時貸付の件については、将来の課題として検討してみたい。



桜はもう葉桜、隅田公園もそろそろ、水ぬるむ候となりました。子供たちは池のまわりで、水遊びを楽しんでいます。区では、今年三十周年になるのを記念してこの隅田公園を大改修整備する予定です。

請願

採択となったもの

立花二丁目の都営吾妻町住宅跡地利用に関する請願

京島地域にミニ防災広場の確保を求める請願

一部採択・一部不採択となったもの

第四吾妻小学校内の児童クラブ室存続等に関する請願

公私立保育園の保育内容充実に関する請願

虫歯予防対策の強化に関する請願

原公園の改修に関する請願

区営住宅建設等に関する請願

町づくり基礎調査の進み具合は

問 区は、今年度ない町づくりの基礎調査をやっているが、現在の程度まで進んでいるのか、しっかりした調査は必要だが、

豊かな町づくりの青写真を

社会党

問 区長は所信表明の中で、墨田区の将来像として、安全、快適、豊かな町づくりの構想を示しているが、何ら具体性がなく夢のようなものである。青写真を示してもらいたい。

答 安全、快適、豊かな町づくりは夢ではないかというが、私もそのとおりと思っている。た

財源を市なみに

問 「市なみに」の合言葉で、都内二十三区議会は、去る二月二十三日、千代田区の九段会館において「特別区財源獲得大会」を開きました。

問 長期化する不況のため、区内の零細業者はあえいである。区の融資制度には一般区民向けや、商工業者用など種々あるがこれらの制度を知らないため利用できない人が多い。もっと周知徹底すべきではないか

都市計画幅道路の撤廃を

問 都市計画道路の撤廃計画にかれます。今年、三月、六月、九月、十一月に開会します。本会議、委員会の傍聴についてのお問い合わせは 区議会事務局議事係 ☎03-3151-内線246

問 区制三十周年記念事業として、あわの自然学園、区民保養施設、隅田公園の大改修、あるいは「すみだ音頭」の制定など結構づくめであるが、これらに要する経費は、新年度予算にどれだけ計上してあるのか。また産業展はやるべきではないか

国民年金制度の充実に関する意見書(要旨)

国民年金制度を改善し、高齢年金や老齢福祉年金の支給額を大幅に引き上げるなど内容を改善し、老人福祉の一層の充実を図りたい。 内閣総理大臣 大蔵大臣 厚生大臣 あて

あとがき

大きなランドセルを背負って歩く一年生の姿がめにつくこのごろです。区議会だよりは、今回で第十号になりました。これを節として、新鮮な気持ちで区民のみなさんに親しまれる紙面作りをしていこうと思えます。 ご意見、ご要望は 区議会事務局調査係 ☎03-3151-内線245